

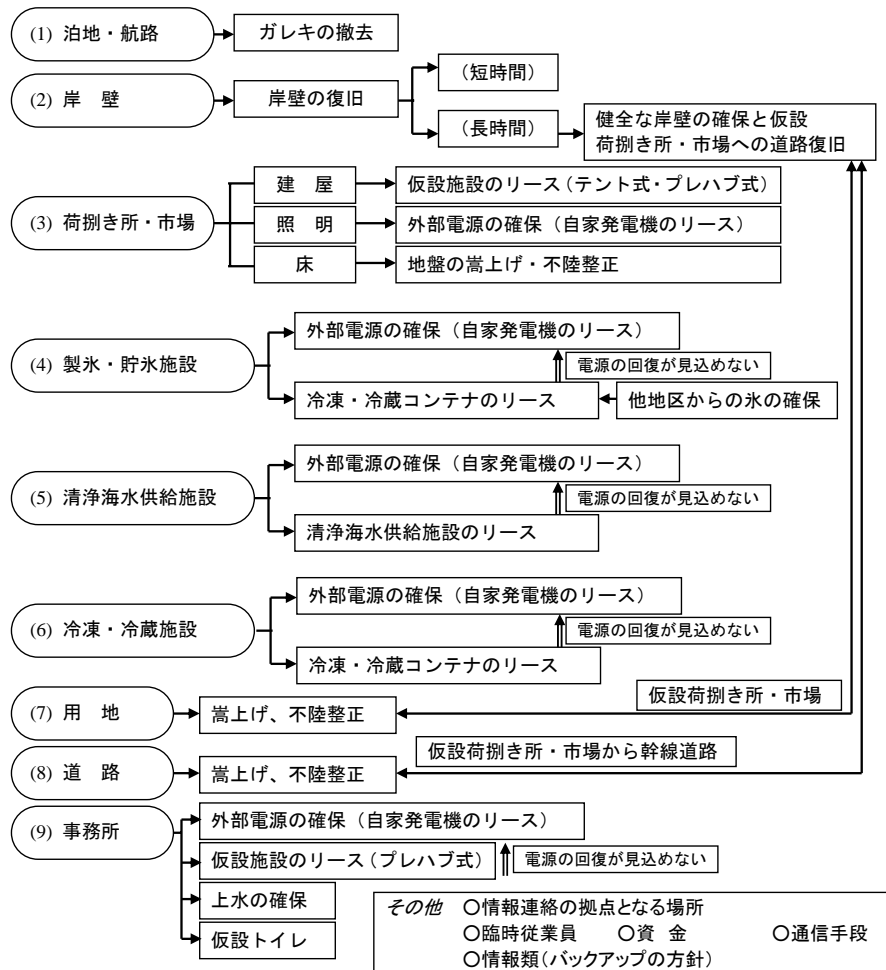
水産物流通拠点漁港におけるBCP

1. 目標復旧時期の設定

多くの水産物は、それぞれ漁期があり、その限られた時期を中心として陸揚げされる。このため機能の復旧にあたっては、対象とする魚種・漁期を設定し、この時期を目標として復旧の工程を作成する。

2. 事業継続のための代替策

事業継続に施設が災害により被害を受けているか診断し、被災して利用できなくなってしまった場合は代替を確保する。



水産物の陸揚げから出荷まで

